

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和4年2月10日（木）10時00分～10時50分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

知見主任安全審査官、高木係長、横山係長、

新井安全審査官、高松専門職、高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

廣岡原子力防災専門官、黒川原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当7名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
 - 1～3号機の原子炉圧力容器（RPV）内温度計及び原子炉格納容器（PCV）内温度計の信頼性評価について
 - ✓ 令和3年12月16日から令和4年1月15日までのデータを基に、1～3号機のRPV内温度計及びPCV内温度計の信頼性評価を実施し、新たに「参考で使用」や「故障」扱いとなった温度計はなかった。
 - 3号機 RPV 窒素封入ラインホース取替工事について
 - ✓ 3号機 RPV 窒素封入ラインの原子炉建屋内のホース取替作業を本年2月25日に予定しており、取替の際は、一時的にRPVへの窒素封入を停止し、PCVへの窒素封入を継続した状態で取替作業を実施する。
 - ✓ 取替作業にあたっては、RPVへの窒素封入が維持できないため、実施計画Ⅲ第1編第25条を満足できないことから、同第32条を適用して、必要な安全措置をとった上で、作業を実施する。
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認した。

6. その他

資料：

- 福島第一原子力発電所第1号機、第2号機及び第3号機の原子炉内温度計並びに原子炉格納容器内温度計の信頼性評価について（2022年2月提出）
- 1F-3 RPV 窒素封入ラインホース取替工事について
- 循環注水冷却スケジュール
- 使用済燃料プール対策スケジュール
- 燃料デブリ取り出し準備スケジュール

以上